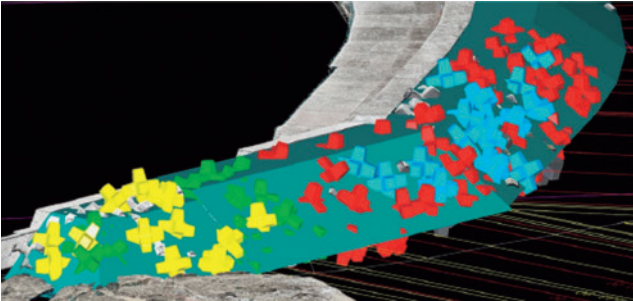


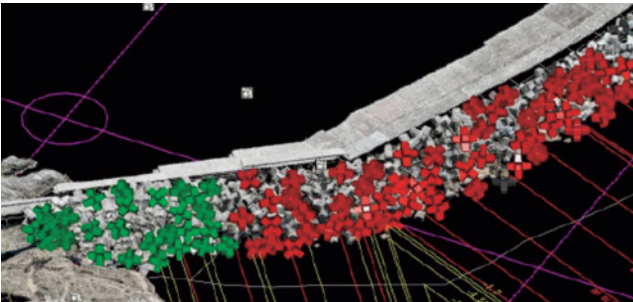
#### ④修復断面を参考に数量を算出

③で作成したモデルをほめ込んだデータに今回の工事で新たに設置する消波ブロックのモデルをほめ込み、据え付けのシミュレーションを行う。



#### シミュレーション完了

緑：据え付け可能な 40t 消波モデル  
赤：据え付け可能な 50t 消波モデル



#### ⑤オペレーターと据付位置や向きの情報共有

シミュレーション結果を重機オペレーターと情報共有し、作業の効率化を図る

・オペレーターとの情報共有



#### ⑥ 3D モデルを参考にしながら施工

データを活用し、施工

・施工の様子



## 「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」の次期総会開催地が北海道稚内市に決定しました！

北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課

令和3年10月5日、「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク令和3年度総会」が開催され、次期総会開催地が北海道稚内市に決定しました。

「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」は、地理的、歴史的、経済的、文化的に相互に関係のある日本海側沿岸の地域において、対岸諸国との交流をも踏まえた、港湾を活かした物流、観光及びレクリエーション等の総合的なネットワークを形成し、交流の拡大、地域の国際化、国土の均衡ある発展を支援することを目的としております。

本総会では、はじめに、新潟市長の中原 八一氏よりビデオ形式にて代表挨拶をいただき、その後、国土交通省 大臣官房技術参事官 遠藤 仁彦氏より来賓挨拶をいただきました。また、次期総会を北海道稚内市で開催することが決定し、稚内市長の工藤 広氏よ

り「現地で皆様のお越しを市民とともにお待ちしております」とご挨拶がありました。

ネットワーク会員各位が連携し、様々な事柄に継続的に取組み、それぞれの地域の活性化に寄与することが期待されます。

○日本海にぎわい・交流海道ネットワーク HP

<http://www.nihonkai-nigiwai.com/>



次期開催地である稚内市長 工藤 広氏のご挨拶